

期末考査後半戦です。

文責 学校長



～週末の進研模試に向かって学習三昧の日々～

1 期末考査も後半戦。週末は進研模試(全学年)を受験します。

先週木曜日から始まった期末考査も後半戦に入りました。前半戦は如何でしたか。後半戦残り2日間、最終日まで最大限の努力をして試験に臨みましょう。また、今週末には全学年とも模擬試験(進研模試)も予定されています。全国の高校生と競う全国模試です。期末考査の学習がそのまま模試対策の学習にもなりますので、期末考査の復習(間違った問題のやり直し)にも十分に取り組みましょう。今週は学習三昧ですね。



2 日本の次世代リーダー養成塾に5名が選出されました。

福岡県宗像市のグローバルアリーナを主会場に全国の選ばれた高校生が参加する「第19回日本の次世代リーダー養成塾」の佐賀県推薦枠に本校から古川園さん(1-6)・田中心菜さん(1-6)・大竹玲奈さん(1-6)・大鋸理乃さん(2-6)・江田綺星さん(2-6)の5名の生徒が選ばれました。7月10日(日)に事前研修会、7月26日(火)から8月8日(月)の本研修で、様々な講義、ディスカッション等のプログラムに挑戦します。本校は第1回から毎年参加しており、その実績を活かした進路(早大・慶応大・九大・佐大医学部等)を実現しています。

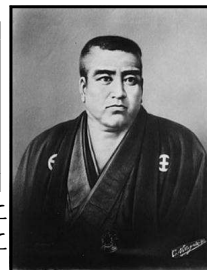
3 高校進学説明会が開催されました。

中学生及び保護者を対象とした「高校進学説明会」が県内5会場で開催され、本校は12日(日)の嬉野市社会文化体育館、18日(土)の有田・炎の博記念堂で行われた説明会にブース参加し、事前予約されていた中学生・保護者に対して学校の現況を説明し、質問に答えました。いずれの中学生も本校を志望校に考えており、高校生活への期待感に溢れていました。



4 今週の名言・・・西郷隆盛の言葉です。

過ちを改めるにあたっては、自ら誤ったと思いついたら、それでいい。そのことをすぐに思い捨てて、ただちに一步踏み出していくことだ。過ちを悔しく思っただけでその過ちをとりつくりと心配するのは、たとえば茶碗を割って、そのかけらを集めて合わせようとしているのと同じであり、まったく意味もないことである。



【解説】「西郷どん」こと西郷隆盛の言葉です。「過って茶碗を割ってしまったのに、それを取り繕って、元に戻ることはない。それよりも、しっかりと謝って、次にはそのような過ちをしないように気をつければいい。」ということ。中には、他人の過ちを許さない人もいるが、それまでの人である。その過ちを犯した人がどうするか注目する人、過ちを犯した人が人間として向上するきっかけになってほしいと思える人は、大きな人、向上する人です。視野を広げると思っていたほど大きな問題でないと気づいたり、新たな解決策が見えたりします。それが、次の一步に繋がっていきます。「過ちては改むるに憚ること勿れ。」ですね。

【西郷隆盛について】明治維新の指導者。鹿児島藩主・島津斉彬に取り立てられる。安政の大獄と斉彬の死を契機に入水自殺を図る。その後、公武合体を目指す島津久光のもとで活躍するも、久光と衝突し、配流。召還後、第1次長州征討では幕府側の参謀として活躍。坂本竜馬の仲介で長州の木戸孝允と薩長連合を結ぶ。勝海舟とともに江戸城無血開城を実現し、王政復古のクーデターを成功させ、新政府内でも参議として維新の改革を断行。明治6年征韓論に敗れ下野。その後郷里の私学校生徒に促されて挙兵(西南戦争)するも、政府軍に敗北し、自刃した。(参考:「近代日本人の肖像」より)

5 今週の話成語・・・「七歩の才」【問題】英語で表現すると?

すばやく詩や文章を作る才能のたとえ。魏の曹植が、兄の曹丕そのひの命令で兄が七歩あるく間に兄弟の不仲を嘆く詩を作ったという「世説新語」文学の故事から、詩を作る才能が非常にすぐれていること。また、作詩が早いこと。(出典:「世説新語—文学」より)



【由来】三世紀、三国時代の中国でのこと。魏という国の曹植という人物は、時の皇帝、文帝の弟でしたが、若いころから才気にあふれていて、その才能を兄にねたまれていました。あるとき、文帝が曹植に向かって、「七歩、進む間に詩を作らなければ死刑に処する」というむごい命令を出します。ところが、曹植は即座に、兄弟が争わなくてはならないことを嘆いた詩を作ったので、文帝は深く自分を恥じたということです。『豆を煮て持って羹を作り、鼓を漉して以って汁と為す。豆は釜中に在りて泣く、同根自り生ず。相煎ること何ぞ太だ急なると。(豆を煮てスープを作り、醃酵した鼓(みそ)を漉して汁にします。豆殻は釜の下で燃え、豆は釜の中で泣いている。私達は元は同じ根から育った豆と豆がらなのに、なぜそんなに急いで煮ようとするのですか。)』(参考:「コトバンク」より)

6 入試によく出る漢字(その38)・・・センターテスト(2002年度追試験)に挑戦!

- (1) 急いでカけていくときの【①クモツをささげる。 ②害虫のクジョ。 ③旅費をクメンする。 ④クドクを施す。 ⑤悪戦クトウの成果。】
- (2) 生理学的、またはイデン学的に共通であり、【①イシツブツ係を訪ねる。 ②激動の明治イシン。 ③イダイな業績。 ④生徒のイモン活動。 ⑤インフルエンザのモウイ。】
- (3) たどえー卵性ソウセイジの兄弟であろうと【①避暑でサンソウに行く。 ②ソウシャー掃の一打。 ③ソウベツの辞。 ④天下ムソウの怪力。 ⑤カツダンソウが動く。】
- (4) この風景の違いの一番キノ的なものは【①暴挙をソシする。 ②新しいソゼイ法。 ③建物のソセキをすえる。 ④ソジョウを提出する。 ⑤ヘイソの心がけ。】
- (5) ヨウチエン、小学校、中学校等々へ行って、【①グチをこぼす。 ②チジョクを感じる。 ③開始時間のチエン。 ④病がチユする。 ⑤チセツな表現。】

7 今週の一冊・・・一穂ミチの『スモールワールズ』(講談社)です。

ままならない現実を抱えて生きる人たちの6つの物語。夫婦円満を装う主婦と、家庭に恵まれない少年。「秘密」を抱えて出戻ってきた姉とふたたび暮らす高校生の弟。初孫の誕生に喜ぶ祖母と娘家族。人知れず手紙を交わしつつける男と女。向き合うことができなかつた父と子。大切なことを言えないまま別れてしまった先輩と後輩。誰かの悲しみに寄り添いながら、愛おしい喜怒哀楽を描き尽くす連作集。第74回日本推理作家協会賞短編部門候補作「ピクニック」収録。(参考:本書裏表紙説明より)



【解説】本屋大賞にノミネートされ、第3位に輝いた作品です。直木賞候補作にもなっただけに大いに期待して読みましたので、最初からハードルが上がっていましたが、そのハードルを軽々と超えてくる作者の筆力には脱帽です。一話50ページ程の短編6作品からなる「スモールワールズ」いや「一穂ワールド」にハマる人は今後増えてくるのではないかと思います。それぞれ悲しみを背負った物語でありながら、描き方でこうも違うものかと驚かすにはいられない短編集です。お薦めは第二話の「魔王の帰還」です。これだけでも2時間ドラマができそうな作品だなあと考えていたら、もうコミック化してあるとのこと。第6話でいわゆる「伏線回収」がされていることに読者は気付いたでしょうか。これ以上書くとネタバレになってしまうので、この辺で解説は止めておきます。第3話「ピクニック」も最後に・・・

【作者・一穂ミチについて】デビュー作は「雪よ林檎の香のごとく」、代表作は「イエスカノーが半分」。『スモールワールズ』収録の短編「ピクニック」で第74回日本推理作家協会賞短編部門候補、『スモールワールズ』で第165回直木三十五賞候補、第12回山田風太郎賞候補、2022年(第19回)本屋大賞候補となる。同作で第43回吉川英治文学新人賞を受賞。(参考:Wikipediaより)

8 世界遺産を巡る・・・第63回はアーヘン大聖堂(ドイツ)

(登録:1978年)

【解説】アーヘン大聖堂は北部ヨーロッパで最古の聖堂で、「皇帝の大聖堂」とも呼ばれています。これは、カロリング朝フランク王カール大帝が埋葬されているためです。786年、カール大帝は大聖堂の前身となる宮殿教会の建設を始めました。814年に皇帝が死去すると、その遺体は大聖堂に埋葬されました。現在でもその遺骨は残されています。936年から1531年までは、玉座が設置された場所で30人の神聖ローマ帝国の皇帝の戴冠式が行われました。また、11世紀にカール大帝の霊安室を開けてみたところ、大帝の遺体はローブをまとって玉座に座り、戴冠し、福音書を膝に乗せた状態で、きわめて良好な保存状態だったそうです。アーヘン大聖堂の中心は宮殿教会で、当時はアルプス以北で最大のドーム建築でした。古典主義やビザンティン様式、ドイツロマネスク様式など様々な建築様式が融合して造られています。中心に高さ32mの八角形のドームが造られています。中世のキリスト教では、「八」は復活を意味し、神聖で象徴的な数字でした。大聖堂には宝物館が併設されており、後期古典主義やカロリング朝などの貴重な展示品があります。「ロタールの十字架」やカール大帝の胸像、「ペルセフォネの石棺」などです。「ガラスの家」部分のあまりの美しさに、思わず写真を撮りたくなる方も多いことでしょう。しかし写真撮影は有料になりますので、気をつけてください。(参考:「世界遺産人気ランキング」より)



9 街角グルメを訪ねて・・・第63回は嬉野市の「佐嘉平川屋(平川豆腐屋)」です。

「温泉湯豆腐」で有名な「平川豆腐店」が新しく「佐嘉平川屋」として「温泉湯豆腐定食」(1500円)や「呉豆腐パフェ」(380円)などを提供するお洒落な店としてオープンしています。この日は「さかもとパン屋」にハード系のパンを買いに行った帰りにスイーツをいただきに立ち寄りしました。県外からの女性グループのお客さんも多く、順番待ちで入りました。この日は、パンを買っていたので「温泉湯豆腐定食」は次回にとっておき、「平川屋パフェ」(520円)「豆乳もち」(300円)のスイーツをいただきました。「平川屋パフェ」はグラスの中には呉豆腐、その上に豆乳アイスがたっぷりのっています。豆腐で練った白玉をトッピングしてあり、塩きなこ黒蜜がたっぷりかかっています。このパフェは食感が楽しく、中でも一番下の呉豆腐のぷるんぷるん感がたまらない。喉越しのつるり感。そして豆腐白玉のもちもちした噛み応え。豆乳アイスは香ばしい大豆の風味が活かされています。「豆乳もち」は佐賀の呉豆腐の製法をヒントに、豆乳とでん粉を練り上げて作られています。もちもち新食感のデザート感覚のお豆腐で、素朴な甘さがあります。豆乳の濃厚な風味も残っています。実は、2022年のこの秋に武雄温泉一長崎間の新幹線開業を機に「武雄温泉楼門店」がオープンされる予定になっています。武雄温泉に観光客を呼び込むスポットになることが期待され、今から楽しみです。住所は、嬉野市嬉野町下宿乙1463です。



10 保護者の皆様へ・・・7月13日(水)から三者面談を予定しています。

7月13日(水)から19日(火)の日程で三者面談を行います。すでに案内はお届けしています。お忙しい中とは思いますが、ご都合をつけていただき、ご来校くださいますようお願いいたします。なお面談の際には、**行きたい進路・経済的な支援・将来の職業選択**等についても確認することになりますので、予めご家庭でも十分にご検討ください。

【英語】 It's a talent to make a poem in no time.

【正解】(1) 駆け〔供物・駆除・工面・功德・苦闘〕(2) 遺伝〔遺失物・維新・偉大・慰問・猛威〕

(3) 双生児〔山荘・走者・送別・無双・活断層〕(4) 基礎〔阻止・租税・礎石・訴状・平素〕(5) 幼稚園〔愚痴・恥辱・遅延・治癒・稚拙〕